

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和4年12月7日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.84

合掌、ありがとうございます。

師走を迎え、日増しに寒くなってまいりました。皆様には、お変わりなくお過ごしでしょうか？

さて、12月10日(土)は、「P4U ウクライナに平和を講演会」がユーチューブで配信されます。テーマは「ウクライナの宗教を学ぶ」講師は、角 茂樹(すみ しげき)・元駐ウクライナ特命全権大使です。開催時間は、14時～16時20分までです。生長の家総裁・谷口雅宣先生、白鳩会総裁・谷口純子先生もご臨席されます。皆様にはURLをお送りしていますので、お近くの会員の皆様と共にご覧いただきたいと思います。

そして、12月25日(日)13時半～16時15分は、浄心行が行われます。皆様の地区連に3枚ずつ浄心行の記載用紙をお送りしていますので、お使いください。足りない場合は、コピーしてお使いください。返信は、ご自宅のどのような封筒でも構いませんので浄心行記載用紙在中とお書きになって相愛会、または白鳩会事務局までご郵送ください。封筒のまま浄心行に出させていただきます。12月23日には到着致しますようによろしくお願いいたします。心を浄めて、新しい年を迎えましょう。

今日は、生長の家総裁・谷口雅宣先生の「二百字日記」12月5日からです。

「旧統一教会との関係で急遽作られた被害者救済新法の国会審議が始まるが、注意深く見守りたい。同教会は、教義も布教方法も生長の家とは大変異なる。特に、人を恐怖させて引き込むところが今、社会問題になっている。これに対し生長の家では「本当の信仰に就いての神示」の中で、「恐怖を教える者は迷いを教えるものである」「それは宗教ではない」と明確に反対している。神示の本文で確認しておこう。」とご指導くださいました。

「本当の信仰に就いての神示」では、「汝ら恐怖の宗教に心せよ。神の子は、金剛不壊の実相身、無礙自在の無罣礙身(むけいげしん)であるから、凡そ恐怖すべき何ものもないのである。恐怖を教えるものは迷いを教えるものである。恐怖をそそるものは、迷いをそそるものである。病気や天変地変や色々の災厄で恐怖を教えるものは人間の幸福が物質の増減で左右せられ、或いは火に焼かれ、或いは水に溺れるものだと迷信に立脚して教えをなすのであり、それを信ずる者は、それは信仰は信仰であっても、迷信に墮するものである。火にも焼けず水にも溺れず、天地四維上下左右いづれに置かれるも自由自在な人間の本性を信ずる信仰こそ本当の信仰である。」とお示し下さっています。今一度、「本当の信仰に就いての神示」を読ませて頂きましょう。 再拝